

島野浦中学校区（12月17日(月)開催・島野浦島開発総合センター）第二部懇談会（市長）

質 問	市長の回答	対応状況
<p>【島野浦支所の設備について】 島野浦支所では割とお年寄りの方が支所に来られ手続きするが、特に死亡届けの手続きはたくさんの課の手続きが必要となる。島野浦支所は狭くて高いカウンターしかなく、立ちっぱなしで30～40分かかるので苦痛だと思う。以前も希望を出した。座って書けるようなカウンターか机を置いてほしい。</p>	<p>確かに立ったままでは厳しいと思う。何とか座って出来るような方法も考えさせていただきたい。 狭いところなのでそこをどうするかというのは問題があるが、何か回避が出来ないかということは皆さんと相談しながら検討させていただきたいと思う。</p>	<p>島野浦支所において、市民の皆様がイスに座って書類をお書きいただけるよう、イス等を配置しました。その他市内3支所にも調査をし、座って記載できる机のなかった伊形支所についても同様に設置済です。</p>
<p>【高齢者等の避難について】 市長がおっしゃったように何回も訓練していく中で、いろんな問題も改善していくと思うが自力で上がれない方々をどう職員が手助けできるか、例えば複数の職員で手分けして、子どもの安全を確保する職員、地域の方の手助けをする職員、そういったことで地域に貢献できるように考えて行かないといけないなど、今回の避難訓練で感じた。</p>	<p>高齢者は、なかなか自分の足で上のほうに上がりにくいということもある。階段をやりかえるとか、エレベーターを作るというのはなかなか難しいところがあるが、一方で全部は解決できないがこんなふうにすると少し楽になるとか、そういったところから見出しながらというところを探らしていただきたいと思う。 そこで何が出来るかということは、ご指摘いただいたことを受け、考えさせていただきたい。 今、延岡市全体として、避難の際に手助けを必要とする方のリストアップが終わり、それを実際に区長や施設に公表していいかという本人確認の作業をやっている。みんな情報共有できるようになり、より意識して地域の皆さんで協力する環境も必要だと思う。</p>	<p>現在、避難行動要支援者名簿を作成し、お名前や住所等を関係方面に提供してよいか否かの確認作業を行っていますが、その作業が終わり次第、避難時に支援を必要とする人の情報が関係方面で共有されることとなります。今後はそれも活用していただきながら、より具体的な避難時の対策について、地域の皆様と協議して参りたいと考えております。併せて平成31年度予算で避難路整備の予算を増設しましたので、今後さらに必要な整備等を行ってまいります。 【危機管理室】 ○「協働・共汗津波避難路整備事業」【拡充・増額】（H31年度予算：7,600千円）</p>

島野浦中学校区（12月17日(月)開催・島野浦島開発総合センター）第二部懇談会（市長）

<p>【学校の統合について】 子供たちにとって本当に充実した教育環境を整備してほしい。例えば運動場の問題。中学校は実際に体育の授業ほとんどを体育館でやっている。そういうことで運動場がない。もし、小学校が中学校に移るとなると運動場あるいは遊具なんかもきちんと整備してもらわないといけないと思う。</p>	<p>お金がかかるけれども、解決しなければならない課題を挙げ仕分けをし、実現に向けて取り組ませていただきたい。改めて延岡市内の統合の事例を調べ、統合して悪かった点、良かった点を地区の方に聞いたが、今の時点で（黒岩などいくつかあるが）問題がある、悪くなったなどは聞いていない。今後、地域の皆様や先生方と話し合いながら、また他の地域の事例も勉強しながら何とか実現していきたいと思っている。</p>	<p>地域の皆様のご要望を受けて市として今後小・中一貫校の整備を検討してまいりますので、その中でご意見の内容についても検討してまいります。</p>
<p>【高齢者への宅配サービスについて】 神戸で震災に遭われ、遠い親戚を頼ってこちらに来られた方が、様子がおかしいということで行ってみたら、食事を満足にしていなくて、救急車で県病院に連れて行ったが三日後くらいに亡くなった。島にはコンビニなどない。一つは栄養失調みたいな部分もあり、宅配サービスなどどうなっているのか個人的に聞いてみたのだが、島野浦の場合は採算がとれないということで無理だという話を聞いた。区とか市とかがそういった手立てをできないかと思っている。どんどん年寄りが増えていて、独居老人が増えると思う。</p>	<p>通常の介護事業者にやって貰うということではなくて、地区の皆さんと一緒に、何とか仕組みを作りたい。まったくのボランティアだと長続きしないので、一定の食費を払ってもらいまく回るような仕組みを作れないかと思っている。地区社協の皆さんにも活動に入って貰って検討していかなければならないと思っている。今の話はぜひ持ち帰らせていただいて、改めて詳しく協議させていただきたい。</p> <p>島の場合、例えば調理するところがあって、そこから出すということであれば経費も安く抑えられて出来るが、そういった部分をどうするかということになってくる。そこを解決できれば島の中で配れるし、お金も島の中で回る。そういった形になればいいと思うので、是非仕組みづくりを協議させていただきたいと思う。</p>	<p>平成 31 年度に新たに島野浦担当の地域おこし協力隊員を配置するとともに、「島業」創出支援事業により、新たに離島の活性化策などを検討することとしておりますので、その中でご指摘の点についても何が出来るか検討したいと考えております。</p> <p>【企画課】 ○「地域おこし協力隊事業」【拡充】 （H31 年度予算：26,986 千円） ○『島業』創出支援事業【新規】 （H31 年度予算：1,527 千円）</p>

島野浦中学校区（12月17日(月)開催・島野浦島開発総合センター）第二部懇談会（市長）

<p>【歯科診療の場所について】</p> <p>いつもハッピー号（歯科診療）が来てくれる場所がある。歯の治療の方、入れ歯の方とか高齢者の方やバスに乗れない方が「マリinbox」という施設の一階で治療してもらっているが、冬は寒いし夏は暑いし酷い。さらに汚くて古くて、衛生的にも悪く、蛇口とかもないので、水を運んできて、それを少しずつ使っている状況。</p>	<p>実情を歯医者さんにも聞いて、市の方でも金銭的に負担をしながら続けてもらっているところがあるので、どんな形で出来るか、聞いてみたいと思う。</p>	<p>歯科巡回診療については、島浦町漁業協同組合の施設「マリinbox」を無償で借り受けて実施しています。当該施設は島の中心部にあるため利便性がよく、診療車を停める場所も確保できるため診療場所として適していると考えています。</p> <p>室内の温度につきましては、当該施設は冷暖房完備であり、その都度、温度調節が可能な状況です。また、水道に関しては、入り口とトイレ内に設置してありますが、診療を行う場所と水道の位置を考慮すると、水道に直結しての水の使用は困難になっています。このため、便宜上タンクに水を貯める方法を採用していますが、衛生的には全く問題のない状態です。しかし、水の使用方法については、何か改善できることはないか検討したいと思います。</p> <p>当該施設が診療の実施に支障のない旨は巡回診療を行う医療スタッフにも確認済みです。以上から、当面は現在の形での歯科巡回診療を継続したいと考えていますが、今後も現状がさらに良くなる取り組みを調査していきたいと考えています。</p>
--	---	---

島野浦中学校区（12月17日(月)開催・島野浦島開発総合センター）第二部懇談会（市長）

<p>【少子化対策について】</p> <p>子供たちが少なくなっている。里親制度とか、ホームステイとか、外国の方も昨年、一昨年に短期で夏休みなど来たので、そういった子どもたちを受け入れるような制度を作ってはどうか。</p> <p>空き家問題や、市営住宅も結構空いているので、DV世帯の受け入れや、一人親世帯には無料で貸し出すなど、そういった支援をして子どもたちの数を一人でも二人でも増やしてほしい。</p>	<p>島の出身者が戻ってきたくなる或いは、ここで子育てしたくなるようなところまで持って行けないかなと思っており、これから取り組ませていただきたい。子育て世代や若い夫婦が移り住んでいるという島で、そういった島が現にあるということは、やればできないことはない。そういった意味では住むところ、学ぶところ、両方やっていかなければならないと思っている。子育て世代の人たちが島に移住したときの金銭的な支援という所では、一応、メニューとしては持っている。更にどういう観点から強化していくか、これもまだまだ考えられる余地があるので、そういったこともまた探っていきたいと思っている。島の皆様方ともがっちり膝をつめて話し合いをさせて頂きたいと思っている。</p>	<p>平成31年度新たに島野浦担当の地域おこし協力隊員を配置するとともに、「島業」創出支援事業により新たに島の活性化策などを検討することとしているので、その中でご提案の内容についても検討してまいりたいと考えております。</p> <p>【企画課】</p> <p>○「地域おこし協力隊事業」【拡充】 (H31年度予算：26,986千円)</p> <p>○「『島業』創出支援事業」【新規】 (H31年度予算：1,527千円)</p>
--	---	--